

2023. 9. 25

御殿場市と「富士山東麓エコガーデンシティ地域循環共生圏の推進に関する連携協定書」を締結

しずおかフィナンシャルグループ（社長 柴田 久）では、サステナビリティ経営推進の一環として、地域における脱炭素と地域経済の持続的発展をめざし、御殿場市と標記の連携協定を締結しましたので、その概要をご案内します。

なお、しずおかフィナンシャルグループが地方自治体と「ふじのくにフロンティア地域循環共生圏※」の推進に関する連携協定の締結を行うのは、今回が初めてとなります。

※デジタル技術を活用しながら地域資源の活用と循環を図り、環境と社会経済の両立を通じて地域課題の解決を図る圏域づくりとして、「ふじのくにフロンティア地域循環共生圏」の形成を促進することで、地域資源や地域の魅力を最大限に活用した持続可能な地域づくりを推進する取り組み

1. 締結日 9月25日（月）

2. 締結の背景、目的など

- しずおかフィナンシャルグループの第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」では、2030年にめざす姿を「すべてのステークホルダーがサステナブルかつ幸福度が高まっている状態」と定め、地域やお客さまの課題解決を通じた新たな社会価値の創造と企業価値の向上に取り組んでいます。
- また、本取り組みの効果の度合いを計る指標として「サステナビリティ指標」を新たに導入し、地域全体での脱炭素化の実現や持続的な発展に向けて、行政や企業と連携し、さまざまな活動を実践しています。
- 御殿場市では、本年1月に「ふじのくにフロンティア地域循環共生圏」における第1次認定として、「富士山東麓エコガーデンシティ地域循環共生圏」が認定を受けました。
本取り組みは、「富士山麓の豊かな自然環境を守り、育て、磨き、脱炭素を実現する持続可能な環境先進地域」を将来像に掲げ、地域の脱炭素と経済が好循環する圏域づくりをめざすものです。
- 当グループでは、こうしたまちづくりを進める御殿場市と連携協定を結ぶことで、今後、地域の脱炭素化の実現と持続的な地域経済の発展に向け、地域一体となって取り組む方針です。

3. 連携内容

- 脱炭素と経済が好循環する地域循環共生圏の将来像実現に関すること
- Jクレジットの創出および市場展開に関すること
- そのほか、地域ブランディング戦略による地域の発展等に関すること

4. 締結式の概要について

- (1) 日 時／9月25日（月）10時～10時30分
- (2) 場 所／御殿場市役所東館 201～203会議室
- (3) 出席者／御殿場市長 勝又正美 氏
静岡県政策推進局長 平塚晴利 氏
静岡銀行執行役員地方創生部長 中村智浩